



# ふれあい

## 放水路

2003  
(平成15年)  
第116号  
11月



ススキ (開削部にて)



### 秋の七草

セリ・ナズナ・ゴギョウ・ハコベラ・ホトケノザ・スズナ・スズシロ  
と言えば正月七日に食べられる「七草粥」で有名な春の七草ですが、秋の七草といわれる草花をご存じでしょうか。

『万葉集』の中で山上憶良が「秋の野に 咲きたる花を指折り かき数ふれば 七種の花」に続き、「萩の花 尾花 葛花 撫子の花 女郎花また 藤袴 朝顔の花」と詠んで以来、ハギ・ススキ・クズ・ナデシコ・オミナエシ・フジバカマ・アサガオ(キキョウ)が秋の七草とされてきました。

春の七草を食して楽しむのに対し、秋の七草は花の風流を楽しむための観賞用に思われますが、万葉の時代にはやはり実用的な草花でした。

ススキは屋根を葺く材料に、クズの根はくず粉、また、キキョウやナデシコ、オミナエシは薬用に用いられたようです。昔から人々は自然と上手に付き合ってきたようですね。



# 平成15年斐伊川放水路の視察状況

斐伊川放水路の視察には毎年県内外より年間約40組、およそ2,000人以上の方々にお越しいただいております。

今月は、平成15年の斐伊川放水路の現場見学状況をご紹介します。

## ①新内藤川水門



【国土交通省全国河川工事担当者会議】

## ②新内藤川排水機場



【高浜地区コミュニティーセンター研修会】

## ③境橋



【島根県立出雲高等技術校土木工学科1回生】

## ④放水路ふれあいセンター



【JICAグループ研修環境保全コース】

## ⑤開削部C谷付近



【斐川町立中部小学校6年生】

## ⑥開削部B谷付近



【尾原ダム受水地方公共団体連絡協議会】

## ⑦開削部B谷付近



【頓原町志々小学校5・6年生】

## ⑧開削部A谷付近



【島根大学地球資源環境学科】

## ⑨開削部上流側



【JICAグループ研修社会資本整備計画コース】

## ⑩開削部分流地点



【鳥取県建設業協会中部支部】



【出雲市立長浜小学校】



【島根県農業土木技術研究会島根支部】

## 【放水路ふれあいセンター(屋内)】



ふれあい  
放水路  
通信

志津見ダム  
仮排水路転流式

志津見ダムでは、ダム建設予定地点で神戸川を流れる水を仮排水路へと切り替える転流が開始されました。

これは、ダム工事箇所では水が流れていると山の掘削やコンクリート打設の作業に支障があるため、川の水を迂回させて現場を乾いた状態にするものです。

仮排水路の工事が完了した現地では、十一月二十四日、転流式が開催されました。

およそ七十名の出席者が見守る中、仮排水路に水が流されると、祝樽を積んだ筏が進水され、くす玉を割って転流開始を祝いました。



斐伊川放水路・志津見ダム

現地見学会開催

十一月十六日、斐伊川放水路・志津見ダム現地見学会を開催しました。これは出雲河川事務所が斐伊川・神戸川総合開発工事事務所との共催で、土木の日の関連行事として実施しているものです。

当日は秋晴れのもと、親子の部・一般の部合わせて五十二名で工事現場を見学して回りました。放水路の現場では、大型建設機械を前に「ここまでどうやって運んできたの？」現場の掘削で出てきた貝の化石に「大昔ここは海だったんだー」等興味津々の様子。志津見ダムの現場では、記念植樹により環境の再生に役買っていたいただきました。

また、昼食後には、映画「明日をつくった男」田辺朔郎と琵琶湖疎水」の上映会もあり、丸一日土木に触れた参加者の皆さんは満足された様子でした。



斐伊川放水路の工事実施状況



(平成15年10月以降の発注工事)

工事名	業者名	工期
斐伊川放水路 上塩冶掘削その3工事	出雲土建(株)	自 H15年11月5日 至 H16年3月25日
斐伊川放水路 大島地区低水護岸工事	まるなか建設(株)	自 H15年11月19日 至 H16年3月15日
斐伊川放水路 B谷残土処理場整備工事	(株)トガノ建設	自 H15年11月22日 至 H16年3月25日

国土交通省中国地方整備局  
出雲河川事務所

〒693-0023 出雲市塩冶原町5丁目1番地  
☎(0853)21-1850

メールアドレス E-mail:izumo@info.cgr.mlit.go.jp  
ホームページ http://www.cgr.mlit.go.jp/izumo/homepage.htm

本誌に関するご意見やご要望などがございましたらお寄せください。

問い合わせ先: ふれあい放水路担当  
放水路工事室 事業対策官